

発 行 所 香川県土地改良事業団体連合会 高松市番町 2 丁目 4 番 27-301 号 TEL (087) 822-0303 FAX (087) 851-1787 ホームペーン・アト・レス

http://www.midorinet-kagawa.or.jp/



主基斎田お田植まつり(綾歌郡綾川町)

	目 次
1.	平成 20 年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会並びに
	21 世紀土地改良区創造運動中国四国地方大賞表彰式2
2.	農業農村整備事業施策・制度等に関する提案活動3
3.	さぬき"水の歴史考"(59) 陶村悲願の日割り配水
	「四国作家」 同人 平井 忠志 ・・・・・・・4~5
4.	満濃池ゆる抜きと共に水と土と農・広報キャンペーン実施 ・・・・・・・・・・・・・・6
5.	香川県農道整備事業推進本部事業連絡会開催/21世紀土地改良区創造運動 ・・・・・・7
6.	香川用水水口祭/主基斎田お田植まつり ・・・・・・・・・・・8
7.	「ふるさとの田んぼと水子ども絵画展 2008 作品募集 ・・・・・・・・・・・9
8.	会と催し ・・・・・・・・・・・・・・・10

平成20年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会並びに

『21世紀土地改良区創造運動中国四国地方大賞』表彰式開催

平成 20 年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会並びに『21 世紀土地改良区創造運動中国四国地方大賞』表彰式が去る 6 月 10 日、高松市浜ノ町「全日空ホテルクレメント高松」において開催された。



水土里ネット祇園町外二ケ町

総会・表彰式には、中国四国各県土連の会長・副会長及び事務局の出席を得、来賓として中国四国農政局からは関岡農政局長はじめ中川整備部長、鈴木設計課長、全土連からは小林技術顧問、更に香川県から農政水産部山地次長、土地改良課黒川課長、農村整備課高尾課長が出席された。

開会にあたり、本年度の当番県である香川県土 地改良事業団体連合会の池田会長から出席者への お礼、協議会の運営に対する感謝に続いて、食料 の確保の基礎である農地・水の大切さ、また、土

地改良事業の重要性を強調、21年度の農業農村整備事業の提案事項についてご審議頂きたいと挨拶した

後、本年度の 21 世紀土地改良区創造運動中国四 国地方大賞の表彰式が行われた。

この 21 創造運動地方大賞は土地改良区が地域の人たちと一緒になって、美しく豊かなふるさとを創っていく運動に取り組み、地域の発展に著しい功績を残された水土里ネットに贈られるもので、今年度は水土里ネット祇園町外二ケ町(広島県)と水土里ネット香川用水(香川県)の2団体が受賞された。

続いて、来賓の関岡農政局長、県の山地次長、 全土連の小林技術顧問より祝辞が述べられた。



水土里ネット香川用水

引き続いて、中川整備部長から「地方分権改革について」・「21 世紀新農政 2008 のポイント」等の説明がされ、その後、池田協議会会長が議長に選任され、第 1 号から第 3 号までの 3 議案について審議されたが、特に、第 1 号議案農業農村整備事業の制度等に関する事項については、各県土連からそれぞれの県の農業農村を取り巻く厳しい現状を踏まえた説得力のある説明、意見発表があり活発な議論の後原案通り決定された。

第1号議案 農業農村整備事業の制度等に関する提案事項について

第2号議案 提案事項に対する行動計画(案)について

第3号議案 本年度の事業計画(案)について

農林水産省 へ 農業農村整備事業施策・制度等を 提案 財務省 へ 21 年度農業農村整備事業の予算編成を 要望



若林農林水産大臣

中国四国土地改良事業団体連合会協議会は 6月23日、農林水産省を訪問し農業農村整備 事業施策・制度等に関する提案、下記8項目 を提出した。

提案活動には、同協議会会長の本会池田会長をはじめ、水土里ネット鳥取 木村会長、水土里ネット山口 吹田会長ほか各県水土里ネット副会長・常務理事等19名が参加し、若林農林水産大臣ほか幹部職員ら42名に提案書が手渡された。

<農業農村整備事業施策・制度等に関する提案>

提案1 小規模な土地改良施設等のストックマネジメント事業創設について

提案2 水土里情報利活用促進事業の制度拡充について

提案3 小規模団地における区画整理事業の面積要件緩和と高率補助並びに水田汎用化に資する再整備事業の創設について

提案 4 国営造成水利施設の維持管理に係る農家負担の 軽減について

提案5 耕作放棄地の農地回復支援事業の創設について

提案6 経営体育成基盤整備事業の採択要件緩和について

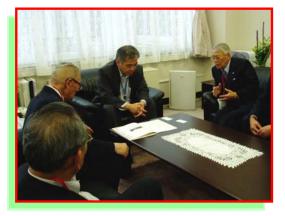
提案7 農地・水・環境保全向上対策の制度拡充について

提案8 小規模ため池及び放置ため池の改修・廃止に係る補助制度の創設について

また、翌24日には財務省を訪れ、額賀財務大臣ほか17名に、午後からは谷垣自由民主党政務調査会長と面談し、平成21年度農業農村整備事業の予算編成向けた下記5項目を要望した。



谷垣自由民主党政務調査会長



中條農村振興局長

- <平成 21 年度農業農村整備事業の予算編成について>
- 1. 農業農村整備事業の計画的な推進に向けた予算並びに 新規採択枠の確保
- 2. 農業農村整備事業に対する地方財政措置の拡充強化
- 3. 土地改良施設の整備・更新・施設管理に対する公的支援の拡充・強化
- 4. 多面的機能の発揮等に資する地域資源保全施策の推進
- 5. 農地政策改革の推進に資する農地情報のデータベース化の促進

さぬき"水の歴史考"

平 井 忠 志 (「四国作家」同人)

(59) 陶村悲願の日割り配水

はじめに

江戸時代の中期に建設された萱原用水は、綾川の流水を阿野郡萱原村、滝宮村、陶村(綾歌郡綾川町) のため池群に貯水する、重要な役目を担っていた。

だが当時の建設の経緯から、その配水をめぐって常に争いが絶えなかった。中でも陶村にとって、日割り配水は永遠の悲願であった。ここに当時の水利慣行の厳しさを見てみよう。

陶村と萱原用水

萱原村の庄屋・久保太郎右衛門は、干害に苦しむ萱原の 百姓たちを救うため、高松藩家老に直訴して獄中に呻吟し、 最後は藩普請により萱原用水を完成させた。時に宝永四年 (1707)であった。

萱原村はこの経緯を、「(萱原用水は)根元(もともと)、 萱原村困窮餓死人の露命御救いのためと、お掘り下され候、 井手(水路)にて御座候」(『阿野郡南萱原掛井手由来』鎌 田共済会郷土博物館蔵)として、萱原の水利権を宣言して いる。

そして完成の翌年、隣接する滝宮村と陶村の両村が、 萱原用水への加入を申し出たという。

余り水を貰いたく

滝宮、陶両村の申し出は、「・・・余り水もこれ有り候こと故、萱原池々、水取り貯め相済み候えば、掛け井手水、分け貰い申したく」(前記『掛井手由来』)ということであった。

つまり萱原村のため池が満水したあとの余水を、分けて貰いたいということである。萱原村は将来の維持管理費を、各村三分の一あて平等負担することで、これを承知した。

萱原用水は全長二里十八町に及ぶ長大な素掘りの掛井手(導水路)で、その維持管理には膨大な費用と手間がかかる。両村の申し出は萱原村にとって、「渡りに舟」だったに違いない。

配水は陶村三番目

だが問題は配水の順序であった。萱原村は滝宮村を二番目とし、陶村を三番目に決めた。綾川からの 取水期間は毎年十月一日から、翌年の五月二日までと限られている。むろん萱原村の池を満水させた後 でないと、滝宮、陶の両村へ渡さない。

このため年によっては、陶村の導水日数が少なくなってしまう。最初のうちは辛抱していたが、陶村の池が満水しない年が多くなると、当然ながら村内から不満の声が上がる。二番目の滝宮村さえ、ろくに満水しない年があった。

日割り配水願い

萱原用水が完成して四十年ほど経った延享五年(1748)のことである。陶村と滝宮村が大庄屋に対して、配水の苦情を申し立てた。「萱原村が用水を、我が物顔で支配するのはけしからぬ。」と訴えた。

萱原用水位置図



毎年のように陶や滝宮の配水が遅れるのは、萱原村が水路の管理を十分行わず、用水を粗末に扱うからに外ならない。三村とも公平に、導水を日割りにして欲しいという願いである。

萱原村が猛反対

日割り配水を要求された萱原村は、文書で猛然と反発している。そもそも萱原用水は、萱原村の百姓露命御救いのため藩が築造したもので、いわば萱原村拝領も同然の用水であると宣言している。

しかも用水を粗末に扱ったという訴えは根も葉もなく、「横道千万なる義、不埒(ふらち)なる義と存じ奉り候」とカンカンに怒っている。

そして「当村池々、貯め済み申さず内は、なにぶんにも水相渡し申す義、まかり成らず申し候」(『掛井手由来』) と撥ねつけ、「水日割、決して心得がたく仕り、幾重にもお断りお願い申し上ぐべき義と、存じ奉り候」と不承知を唱えている。

この結果、萱原村の言い分が認められ陶、滝宮両村の日割り願いは、実現しないまま終わった。

石高相応の配水を

しかし陶村はあきらめなかった。陶村にとって用水の日割り配水は、積年の悲願でもあった。前回の 日割り願いから二十年ほど経った明和五年(1768)にも、大庄屋へ次のように訴えている。

- ① 萱原用水の維持管理費は、昔から萱原、滝宮、陶の三村が三分の一あて負担している。
- ② 水田は三か村とも藩に届け出た「公田」だから、高下の分けへだては無いはずである。
- ③ 日割り配水が駄目なら、石高割で配水されたい。

ちなみに当時のおよその石高は、萱原村200石、滝宮村200石、陶村300石であった。だが萱原村は、あくまで優先水利権を主張し、頑として譲らなかった。

陶村が掘抜きを申請

陶村の日割り願いは、何度願い出てもラチが明かなかった。そこで陶村が最後に考えたのは、別のルートからの取水であった。萱原用水の途中から峠を掘り割ると、近道で陶村の鵜戸池に導水出来る。

安永七年(1778)、陶村はこの峠の掘抜きを大庄屋に願い出た。むろん萱原村は反対した。掘抜きができると、萱原や滝宮村の上流から取水されることになり、優先取水権が崩れるからである。

「右の場所、掘抜き仰せ付けられ候ては、萱原村並びに滝宮村、共に迷惑難儀仕り候」(『掛井手由来』) と大庄屋へ返答している。

そして、それよりも萱原用水の下流部分の水路底を掘り下げて勾配を急にし、水路幅も掘り下げる方が先決である、と提言している。こうして結局、陶村の掘抜き申請は採用されなかった。

井手ざらえの負担を拒否

陶村と萱原村の紛争は、毎年のように繰り返されたが、天保九年(1838)、しびれを切らした陶村は、井手ざらえの負担を拒否した。

これに対し萱原村も強硬な態度に出た。「仕方がない。以後は滝宮村と当村が半分あて負担する」と通告した。つまり萱原用水から、陶村を除外することを言外ににおわせたのである。

陶村の立場は弱かった。除外されると村が立ち行かない。陶村は歯ぎしりしながら大庄屋に取りなし を依頼して、ようやく元のさやに収まっている。

* * * *

陶村の苦悩は江戸時代から明治、大正、昭和と続く。昭和四十七年、県営用水改良事業で萱原用水を改良し、更に昭和五十年香川用水の通水により、用水事情は飛躍的に解消され陶村の悲願は昔語りとなった。かつての萱原村は今、マンモススーパー「イオン」建設の槌音がひびいている。

満濃池ゆる抜きと共に 水と土と農・広報キャンペーン実施

去る 6 月 13 日、弘法大師ゆかりの満濃池で恒例のゆる抜きが行われた。讃岐路に本格的な田植えシーズンの到来を告げる初夏の風物詩。梅雨の晴れ間で汗ばむ陽気の中、約 2,000 人の見物人が、ごう音とともに勢いよく流れ出る水に歓声を上げていた。



更に、中国四国農政局香川農地防災事業所、中 国四国農政局四国土地改良調査管理事務所、水資 源機構香川用水総合事業所の職員もこれに加わ り、国、県、市町、土地改良区、県土連の広報体 制ができた中、出陣式が挙行された。

午前 10 時、広報キャンペーンの開会宣言。その後、水土里ネット香川山地常務理事、香川農地防災事業所木下所長、四国土地改良調査管理事務所鈴村所長、水資源機構香川用水総合事業所石村所長から「水と土を守り、農業農村を育てるのは土地改良区である。今日は土地改良区の果たしてきた役割や機能につき、ゆる抜きに訪れた大勢の見物人に農業農村整備事業の重要性も含め大いにPRし、理解を求めていこう。」と出陣の弁が述べられた。

安全柵には、"ため池は先人が残した大切な遺産" "ふるさとを再構築する農業農村整備事業"と書かれた横断幕。そして、水と土と農に関するPR紙及び 21 創造運動の標語入りの花の種を手渡しながら、農業農村整備事業に関するアンケート調査を実施し、土地改良区に対する理解を求め、キャンペーンは目的を達成、終了した。

そのゆる抜きに併せ、水土里ネット香川が広報 キャンペーンを実施した。

平成 14 年度から取り組んでいる「21 世紀土地 改良区創造運動の展開」をテーマに 100 万県民に 土地改良区の役割を PR しようと、県、市町及び 土地改良区の職員の参加も得て、「水と土」のハッ ピ姿で堤防に勢揃いした。







香川県農道整備事業推進本部事業連絡会開催

去る6月20日、香川用水記念会館5階会議室において平成20年度香川県農道整備事業推進本部事業連絡会が開催された。香川県農道整備事業推進本部は農道整備の一層の推進を図るため、農道管理の適切な運営を確保するとともに事業の計画実施に関して総合的な調整を行うことを目的としている。

はじめに、水土里ネット香川山地常務理事から開会の挨拶のあと、香川県農政水産部土地改良課黒川課長から厳しい県財政ではあるが、農道の適正な管理をお願いしたいと挨拶があった。



その後、協議に入り、事務局より平成 19 年度事業報告並びに収支決算、平成 20 年度事業計画並びに 収支予算の説明。香川県農政水産部土地改良課阿部課長補佐、山地主任から農道整備事業の現状、特に 農道保全対策事業についての説明。また農村整備課漆原課長補佐からふるさと農道緊急整備事業につい ての説明があった。





【 水土里ネット屋島仲池 】

水土里ネット屋島仲池による田んぼの学校 が今年も開校。地元の高松市立屋島小学校(鬼 無敬子校長)4年生児童を対象に米作りの指導 を実施しているもので、今年で13年目となる。 6月17日、「屋島ニコニコ田」に4年生111 名と父兄が集合し、谷口理事長から指導を受け た後、児童たちは素足で田んぼに入り手植えに よる田植えを体験した。



【水土里ネット香川用水】

6月17日、高松市立古高松小学校(森 光里校長)において、水土里ネット香川用水と水資源機構香川用水総合事業所が合同で出前授業を実施。水土里ネット香川用水は21創造運動の一環として平成18年度から県内の小学校で4年生を対象に出前授業を行っている。

この日は、4年生児童を対象に水の大切さやため池の機能、 香川用水の役割りや重要性などについて授業を行った。



香川用水水口祭





去る 6 月 11 日、三豊市財田町財田中にある香川用水東西分水工において香川用水の本格通水が始まるのに合わせて「香川用水水口祭」が香川用水土地改良区の主催で執り行われた。

「水口」とは田んぼに水を引き入れる入り口。同用水の農業用の取水量は、この日を境に日量 12 万トンから約 3 倍の 38 万トンに増量される。需要が増える 7 月中旬から 9 月中旬かけては日量 90 万トンを超え、県内 8 市 6 町の田畑約 2 万 9500 ヘクタールを潤す。

当日は500名を超える人が見守る中、神事が行われ、用水路にお神酒が注がれると噴水が勢いよく噴出し恵みの水が流れ始めた。香川用水土地改良区組橋理事長より、出席者に対するお礼、先人の遺徳に対する感謝、配水の安全と豊潤を祈願する旨の挨拶があり、続いて「財田鍬踊り」、「財田長野獅子」、「大野原竜王太鼓」が奉納され、祭りムードを盛り上げた。

また、会場では丸亀市綾歌町の青空会による本場さぬきの手打ちうどんが参列者にふるまわれ讃岐の 味に舌鼓を打っていた。

主基斎田お田植まつり古式ゆかしい田植えを再現

6月22日、綾川町山田上の斎田跡で主基斎田お田植まつり(主基斎田保存会 仲西秀信会長主催)が行われ、伝統衣装をまとった早乙女たちは田植え歌と太鼓の響きに合わせ大正時代の田植えを再現した。

まつりは大正天皇が即位した際、「大嘗祭」に供える米を作る「主基斎田」に選ばれたことを後世に伝えようと始まった。今年で93回目となる。





「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2008

全国水土里ネットと都道府県水土里ネット主催の「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2008 が 今年も開催されます。たくさんのご応募をお待ちしております。

(1) テーマ 「ふるさとの田んぼと水」を見つけ

(田んぼ、棚田、ため池、田んぼの 生き物、農家の生活、農作業の様 子など自由に)

小学生以下。クラスや学校単位で (2) 応募資格 の共同作品も可。

(3)規 四つ切り画用紙サイズ (38 c m×

54 c m) 以上。

最大 90 c m×90 c mまで。

平成20年9月5日(金)必着 (4) 応募締切



の作品



問い合わせ先 水土里ネット香川 企画指導課 TEL 087-822-0303

会と催し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
6月3日	平成 20 年度吉野川総合開発香川用水事業推進協議会総会	高松市
"	香川地区国営総合農地防災事業推進協議会総会	高松市
"	農地情報の共有化の推進に係る説明会	高松市
"	農業構造改善協会定期総会	高松市
4~ 5 日	疏水ネットワーク平成20年度第1回通常総会並びに疏水サミットin 北海道2008	北海道
5 日	三五郎池水神祭り(内海町安田三五郎池土地改良区)	小豆島町
"	丸亀市土地改良区統合整備推進協議会役員会	丸亀市
6 日	農業集落排水事業諸基準等説明会	東京都
9 日	平成 20 年度 21 世紀土地改良区創造運動担当者会議	東京都
9~ 11 月	農村振興リーダー研修会	岡山市
10 日	中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会並びに 21 世紀土地改良 区創造運動中国四国地方大賞表彰式	高松市
"	平成 20 年度管内土地改良区検査・指導・資金・農地集団化担当者会議	岡山市
11 日	第 24 回香川用水水口祭(香川用水土地改良区)	三豊市財田町
12 日	地域整備方向検討調査(讃岐平野地域)水質検討委員会	高松市
13 日	満濃池初閘抜式 (満濃池土地改良区)	まんのう町
14 日	仁池初閘抜式 (綾歌郡仁池土地改良区)	丸亀市綾歌町
16 日	農村振興総合整備事業引田地区推進協議会通常総代会	東かがわ市
"	水土里情報利活用促進事業に伴う画像管理ソフト研修会	高松市
17 日	長柄池ゆる抜き式(長柄池土地改良区連合)	綾川町
17~ 18 日	水土里情報利活用促進事業に伴うGIS研修会	高松市
18 日	平成 20 年度農業土木技術研修会「CAD入門」	岡山市
20 目	平成 20 年度香川県農道整備事業推進本部事業連絡会	高松市
22 日	主基斎田お田植まつり	綾川町
23 日	平成 20 年度災害復旧事業担当者研修会	高松市
23~ 24 日	中国四国土地改良事業団体連合会協議会提案要望活動	東京都
25 日	平成 20 年度土地改良管理指導担当者会議	東京都
IJ	土地改良施設機能更新等円滑化対策検討委員会	東京都
26 目	平成 20 年度中国四国農業土木技術研修会(VE技術)	岡山市
27 日	平成 20 年度土地改良工事価格積算基準改正説明会	高松市

